

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 2 部門第 4 区分
 【発行日】 平成 19 年 9 月 20 日 (2007.9.20)

【公開番号】 特開 2006-44051 (P2006-44051A)
 【公開日】 平成 18 年 2 月 16 日 (2006.2.16)
 【年通号数】 公開・登録公報 2006-007
 【出願番号】 特願 2004-228063 (P2004-228063)
 【国際特許分類】

B 4 1 F 31/20 (2006.01)

B 4 1 F 9/10 (2006.01)

B 4 1 F 33/14 (2006.01)

【F I】

B 4 1 F 31/20

B 4 1 F 9/10

B 4 1 F 33/14 Z

【手続補正書】
 【提出日】 平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 特許請求の範囲
 【補正対象項目名】 請求項 5
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】

【請求項 5】

グラビアシリンダー版の版表面とドクターブレードの刃先が接触する部位における電気的な抵抗値を計測する抵抗計測過程と、前記抵抗値に基づいてドクタリングの状況の良否を判

別する状況判別過程と、を有することを特徴とするドクタリング状況判別方法。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】 明細書
 【補正対象項目名】 0006
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【0006】

本発明の請求項 1 に係るドクタリング状況判別装置は、グラビアシリンダー版の版表面とドクターブレードの刃先が接触する部位における電気的な抵抗値を計測する抵抗計測手段と、前記抵抗値に基づいてドクタリングの状況の良否を判別する状況判別手段と、を具備するようにしたものである。

また本発明の請求項 2 に係るドクタリング状況判別装置は、請求項 1 に係るドクタリング状況判別装置において、前記抵抗計測手段は、前記グラビアシリンダー版の版表面または軸に摺動接触して電気的な導通を得るための摺動端子と、前記ドクターブレードを保持するドクターホルダーに固定され電気的な導通を得るための固定端子とを備え、前記摺動端子と前記固定端子との間の抵抗値を計測するようにしたものである。

また本発明の請求項 3 に係るドクタリング状況判別装置は、請求項 1 または 2 に係るドクタリング状況判別装置において、前記状況判別手段は前記抵抗値が設定した抵抗値を超えたときにドクタリング状況が不良と判別するようにしたものである。

また本発明の請求項 4 に係るドクタリング状況判別装置は、請求項 1 ～ 3 に係るドクタリング状況判別装置において、前記状況判別手段が不良と判別したときに警報を発生する警報手段を具備するようにしたものである。

また本発明の請求項 5 に係るドクタリング状況判別方法は、グラビアシリンダー版の版表面とドクターブレードの刃先が接触する部位における電気的な抵抗値を計測する抵抗計測過程と、前記抵抗値に基づいてドクタリングの状況の良否を判別する状況判別過程と、を有するようにしたものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の請求項 1 に係るドクタリング状況判別装置によれば、抵抗計測手段によりグラビアシリンダー版の版表面とドクターブレードの刃先が接触する部位における電気的な抵抗値が計測され、状況判別手段により抵抗値に基づいてドクタリングの状況の良否が判別される。すなわち、抵抗値が版かぶりを起こす抵抗値に近づいたか否かを判別することができる。したがって、未然に版かぶりを防いで不良印刷物の発生による損害を被らないようにすることができるドクタリング状況判別装置が提供される。

また本発明の請求項 2 に係るドクタリング状況判別装置によれば、抵抗計測手段は、グラビアシリンダー版の版表面または軸に摺動接触して電気的な導通を得るための摺動端子と、ドクターブレードを保持するドクターホルダーに固定され電気的な導通を得るための固定端子とを備え、それら摺動端子と固定端子との間の抵抗値が計測される。したがって、グラビア印刷機の運転中に高い精度で抵抗値の計測を行うことができる。

また本発明の請求項 3 に係るドクタリング状況判別装置によれば、状況判別手段は抵抗値が設定した抵抗値を超えたときにドクタリング状況が不良と判別する。すなわち設定する抵抗値を版かぶりを起こす抵抗値よりも小さくすることにより、未然に版かぶりを防ぐことができる。

また本発明の請求項 4 に係るドクタリング状況判別装置によれば、警報手段により状況判別手段が不良と判別したときに警報が発生される。したがって、作業者は版かぶりの有無を常時監視する必要性がなくなり他の作業に集中することができる。

また本発明の請求項 5 に係るドクタリング状況判別方法によれば、抵抗計測過程においてグラビアシリンダー版の版表面とドクターブレードの刃先が接触する部位における電気的な抵抗値が計測され、状況判別過程において抵抗値に基づいてドクタリングの状況の良否が判別される。すなわち、抵抗値が版かぶりを起こす抵抗値に近づいたか否かを判別することができる。したがって、未然に版かぶりを防いで不良印刷物の発生による損害を被らないようにすることができるドクタリング状況判別方法が提供される。